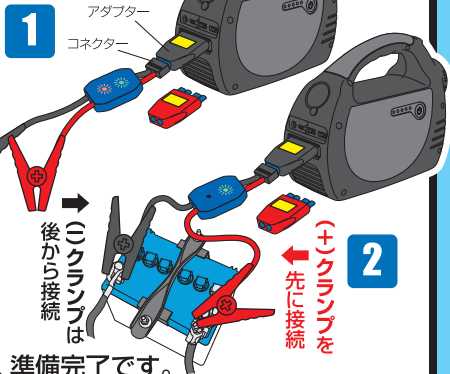


〈ご注意〉 必ず、本体にセーフティーケーブルを接続後、車載バッテリーに接続してください。順序を間違えると誤動作します。

1 コネクト

本体とアダプター・コネクターを接続。



強制出力ボタン



緑・赤の交互点滅は、スタンバイ状態です。
※赤点灯のみは充電不足です。本製品を満充電にしてください。

2 クランプ

車載バッテリーに赤(+)クランプから黒(-)クランプの順序で接続。



緑点灯とブザー音“ピッ”で、準備完了です。

重要事項

- コネクト時の交互点滅は異常ではありません。
- クランプ後、緑点灯し、ブザー音“ピッ”と鳴るまで出力しません。
- 本製品と車載バッテリーに電圧差(1Vほど)がないと出力しません。
- “強制出力ボタン”はバッテリーに接続する前に押してください。ただし、(+)クランプのみ接続しておくで安全です。

トラブル症状	可能性のある原因	対処法
12V出力時		
クランプした瞬間にブザーが鳴りエラーになる。 (ブザー音: ●●●●●)	逆接続もしくはショート状態。 ヘッドライトやルームランプなどがON状態だと、ショートとして誤認。	車載バッテリーとクランプの(+)(-)接続を確認。 ヘッドライトやルームランプなどをすべてOFFにし、クランプを再接続してください。緑点灯で出力可能。
車載バッテリーにクランプしても緑点灯にならず、ブザー音“ピッ”も鳴らない。 (緑・赤交互点滅のまま)	車載バッテリーが過放電・劣化している。(不具合や深放電の状態など) または、24V車両に接続している。 電圧検知機能が動き出力しません。	コネクト再接続しクランプする前に“強制出力ボタン”を押し、緑点灯とブザー音“ピッ”が鳴ればクランプしてください。 ※先に(+)クランプのみ接続しておくで安全です。
※電圧検知機能とは、車載バッテリーの電圧が著しく低い場合、バッテリーに不具合の可能性(内部ショートなど)があると判断し出力させない機能。	本製品と車載バッテリーに電圧差(1Vほど)がない場合。 〈例〉本製品12V ⇒ 車載側11.5V	●ヘッドライトを点灯させるなどをして、車載側の電圧を下げる。 ●本製品が満充電でない場合は、再充電してください。
24V出力時		
クランプした瞬間にブザーが鳴りエラーになる。 (ブザー音: ●●●●●)	逆接続もしくはショート状態。 ヘッドライトやルームランプなどがON状態だと、ショートとして誤認。	車載バッテリーとクランプの(+)(-)接続を確認。 ※バッテリーとバッテリーのブリッジケーブル間でクランプ(ショート状態)している場合がありますので誤ってクランプしていないか確認。
車載バッテリーにクランプしても緑点灯にならず、ブザー音“ピッ”が鳴らない。 (緑・赤交互点滅のまま)	車載バッテリーが過放電・劣化しているか、または、12V車両に接続している。 電圧検知機能が動き出力しません。	コネクト再接続しクランプする前に“強制出力ボタン”を押し、緑点灯とブザー音“ピッ”が鳴ればクランプしてください。 ※先に(+)クランプのみ接続しておくで安全です。
	本製品と車載バッテリーに電圧差(1Vほど)がない場合。 〈例〉本製品24V ⇒ 車載側23.5V	●ヘッドライトを点灯させるなどをして、車載側の電圧を下げる。 ●本製品が満充電でない場合は、再充電してください。
12V・24V出力時 共通		
コネクト直後、スタート(緑)・エラー(赤)が交互点滅→赤点灯を繰り返し出力されない。	本製品が充電不足の状態。 過放電保護が働き出力しません。	本製品を満充電にしてください。
セルスタート直後にブザーが鳴りエラーになる。 (ブザー音: ●●●●●)	過負荷および過熱保護が作動。	セルスタートを2回おこなってもエンジンが始動しない場合は、本製品を取りはずし直ちにセルスタートは中止してください。 “車両側に問題があります。” ※取扱説明書 P.5掲載〈厳守事項〉参照。